

令和5年度 生ごみ処理容器等利用アンケートの集計結果

令和5年10月31日集計

生ごみ処理容器等を購入し「印西市生ごみ処理容器等購入費補助金」の交付を受けた世帯に対して、生ごみ処理容器等の機能、購入後の使用状況、助成制度の内容等に関するアンケート調査を実施しました。

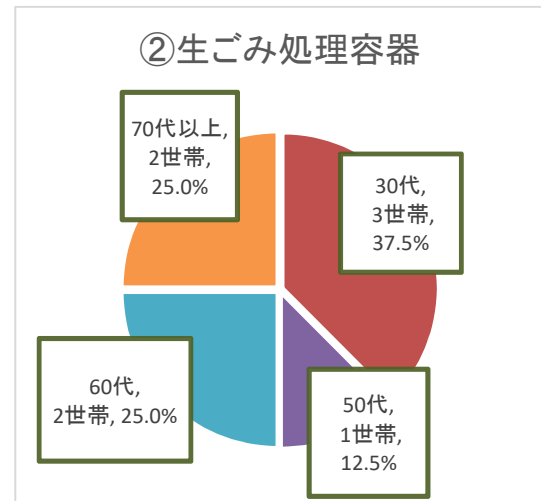
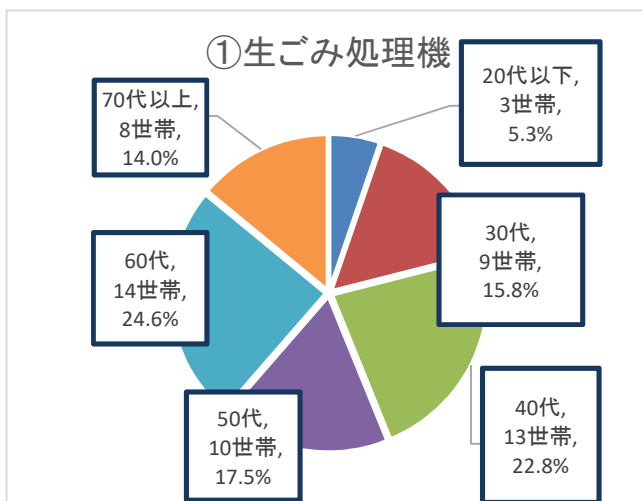
○アンケート概要

- | | |
|--------|--|
| 1 調査対象 | 令和4年度に補助金の交付を受けた95世帯 |
| 2 調査方法 | 郵送 |
| 3 調査期間 | 令和5年9月19日から同年10月4日まで |
| 4 調査結果 | アンケート送付数： 95世帯 ※「宛所に尋ね当たりません」として返戻された2世帯を含む。
アンケート回収数： 65世帯
回収率： 68%
※未回答などにより、回答数の合計が回収数と異なる場合があります。 |

○調査項目

問1 最も生ごみ処理機等を利用している方の年齢を教えてください。

1. 20代以下 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代以上



<問1解説> ①生ごみ処理機

最も生ごみ処理機を利用している方の年齢については

- 「60代」が14世帯 (24.6%)
と最も多く
「40代」が13世帯 (22.8%)
「50代」が10世帯 (17.5%)
「30代」が9世帯 (15.8%)
「70代以上」が8世帯 (14.0%)
「20代以下」が3世帯 (5.3%)
という結果でした。

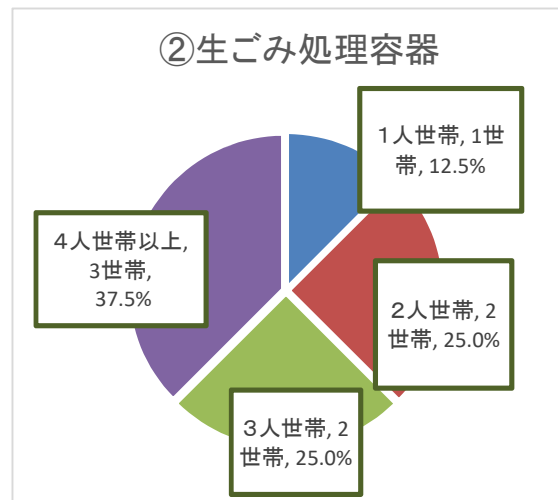
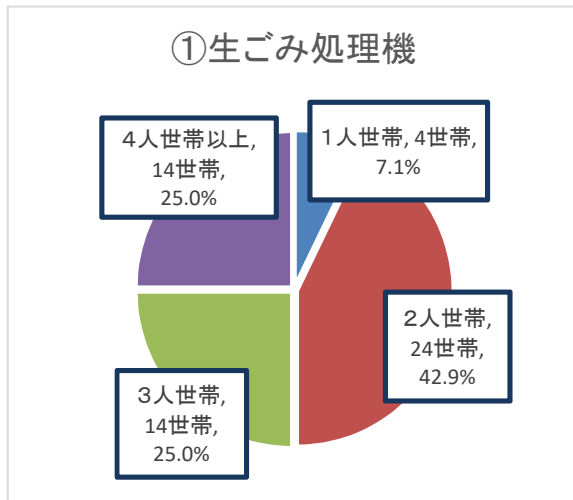
②生ごみ処理容器

最も生ごみ処理容器を利用している方の年齢については

- 「30代」が3世帯 (37.5%)
と最も多く
「60代」と「70代以上」が2世帯 (25.0%)
「50代」1世帯 (12.5%)
「20代以下」と「40代」は回答なし
という結果でした。

問2 世帯員の人数を教えてください。

1. 1人世帯 2. 2人世帯 3. 3人世帯 4. 4人世帯以上



<問2解説> ① 生ごみ処理機

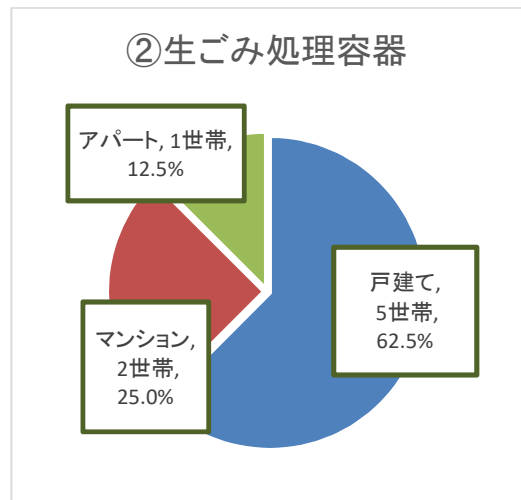
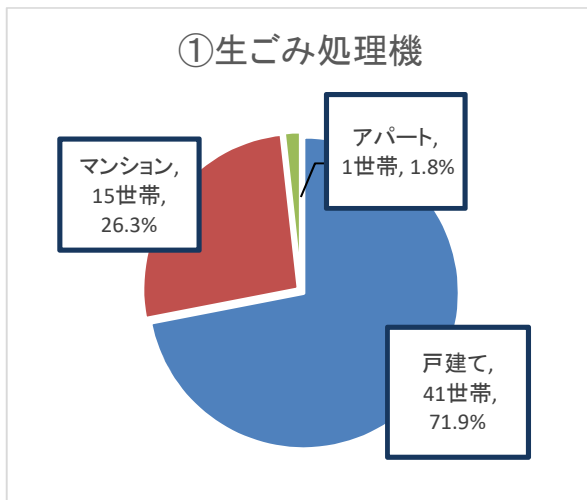
世帯員の人数については
「2人世帯」が24世帯（42.9%）
と最も多く
「3人世帯」が14世帯（25.0%）、
「4人世帯以上」が14世帯（25.0%）、
「1人世帯」が4世帯（7.1%）
という結果でした。

② 生ごみ処理容器

世帯員の人数については
「4人世帯以上」が3世帯（37.5%）
と最も多く
「3人世帯」が2世帯（25.0%）
「2人世帯」が2世帯（25.0%）
「1人世帯」が1世帯（12.5%）
という結果でした。

問3 家屋の形態はどれですか。

1. 戸建て 2. マンション 3. アパート 4. その他



<問3解説> ① 生ごみ処理機

家屋の形態については
「戸建て」が41世帯（71.9%）
と最も多く
「マンション」が15世帯（26.3%）
「アパート」が1世帯（1.8%）
「その他」は回答なし
という結果でした。

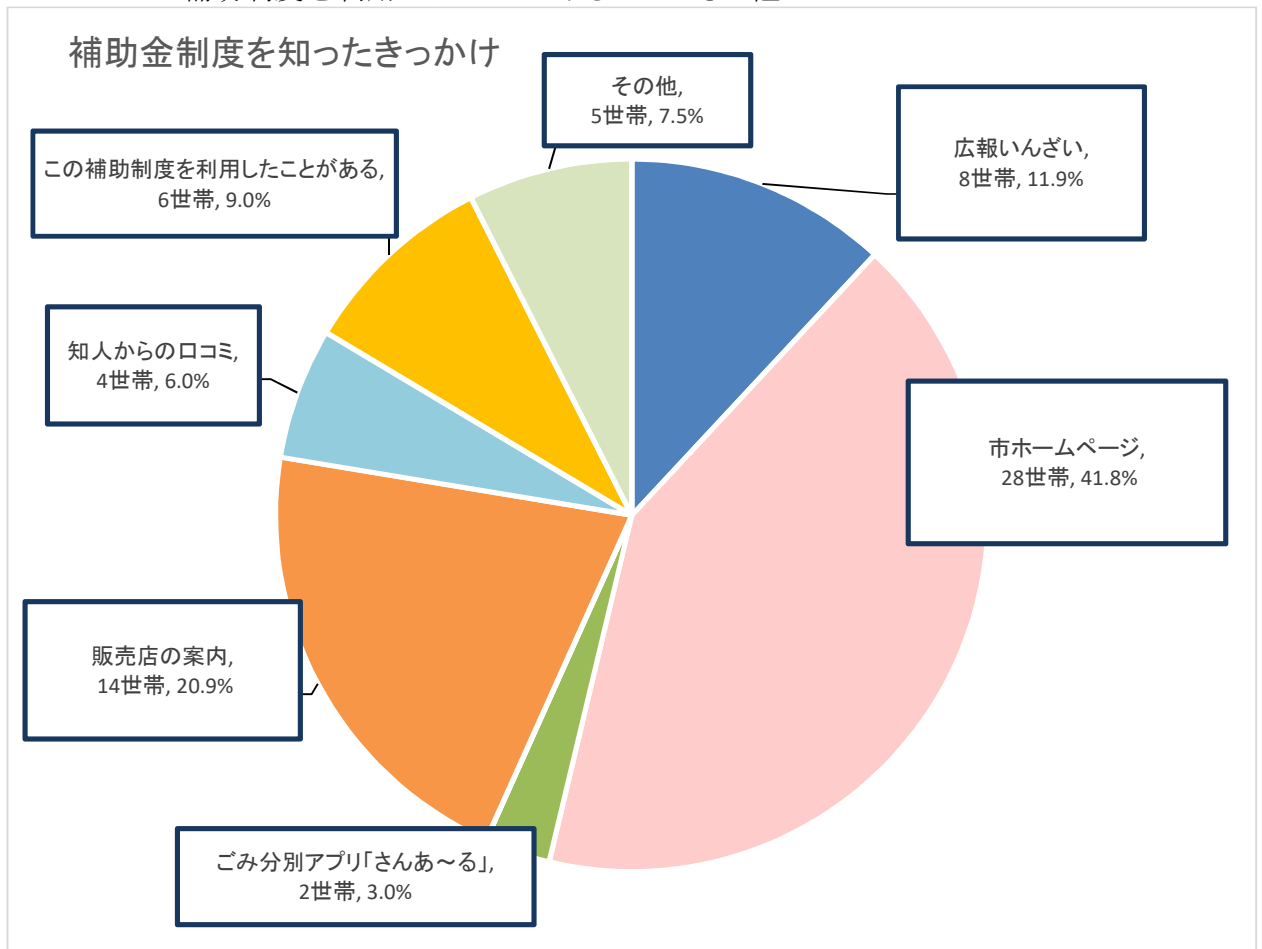
② 生ごみ処理容器

家屋の形態については
「戸建て」が5世帯（62.5%）
と最も多く
「マンション」が2世帯（25.0%）
「アパート」と「その他」は回答なし
という結果でした。

問4

この補助金制度を何で知りましたか。（最も当てはまるもの1つ）

1. 広報いんざい
2. 市ホームページ
3. ごみ分別アプリ「さんあ〜る」
4. 市ツイッター
5. ごみ減量化等説明会
6. 販売店の案内
7. 知人からの口コミ
8. この補助制度を利用したことがある
9. その他



<問4解説>

この補助制度を知ったきっかけとしては

「市ホームページ」が28世帯（41.8%）

と最も多く

「広報いんざい」が8世帯（11.9%）

「販売店の案内」が14世帯（20.9%）

「この補助制度を利用したことがある」が4世帯（9.0%）

「知人からの口コミ」が4世帯（6.0%）

「ごみ分別アプリ「さんあ〜る」」が2世帯（3.0%）

「その他」が5世帯（7.5%）

「ごみ減量化等説明会」と「市ツイッター」は回答なし

という結果でした

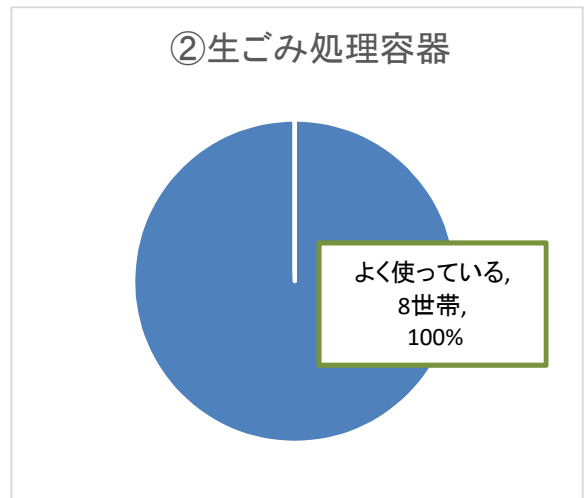
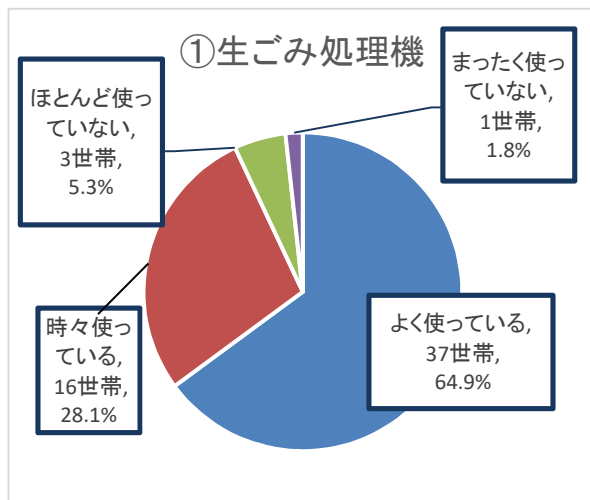
「その他」では

ごみ分別ポスター、ネット

という回答が挙げられていました。

問5 購入した生ごみ処理容器等は、今も利用されていますか。

1. よく使っている
2. 時々使っている
3. ほとんど使っていない
4. まったく使っていない



<問5解説> ①生ごみ処理機

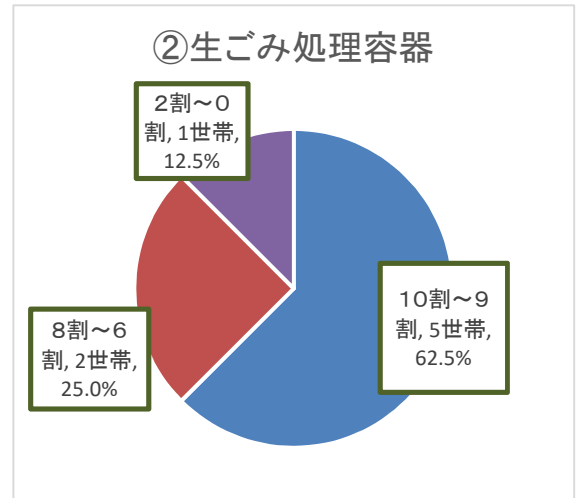
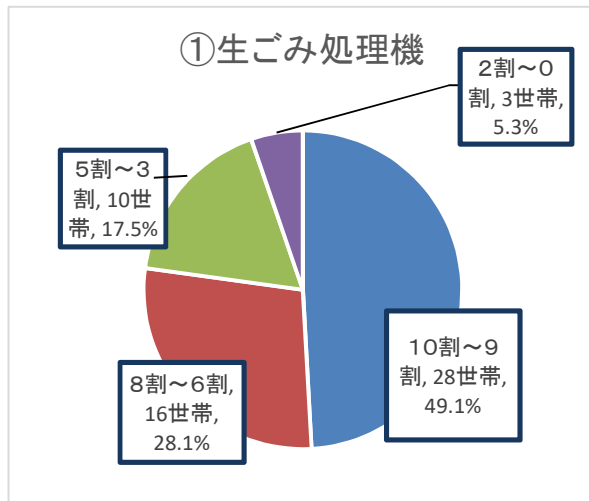
生ごみ処理機を今も利用しているかについては
「よく使っている」が37世帯（64.9%）と最も多く
「時々使っている」が16世帯（28.1%）
「ほとんど使っていない」が3世帯（5.3%）
「まったく使っていない」が1世帯（1.8%）
という結果でした。

②生ごみ処理容器

生ごみ処理容器を今も利用しているかについては
「よく使っている」が8世帯（100%）
「時々使っている」、「ほとんど使っていない」、「まったく使っていない」は回答なし
という結果でした。

問6 生ごみの何割を生ごみ処理容器等に投入していますか。または投入していましたか。

1. 10割～9割
2. 8割～6割
3. 5割～3割
4. 2割～0割



<問6解説> ①生ごみ処理機

生ごみの何割を投入していますかについては

「10割～9割」が28世帯（49.1%）と最も多く

「8割～6割」が16世帯（28.1%）

「5割～3割」10世帯（17.5%）

「2割～0割」3世帯（5.3%）

という結果でした。

②生ごみ処理容器

生ごみの何割を投入していますかについては

「10割～9割」が5世帯（62.5%）と最も多く

「8割～6割」が2世帯（25.0%）

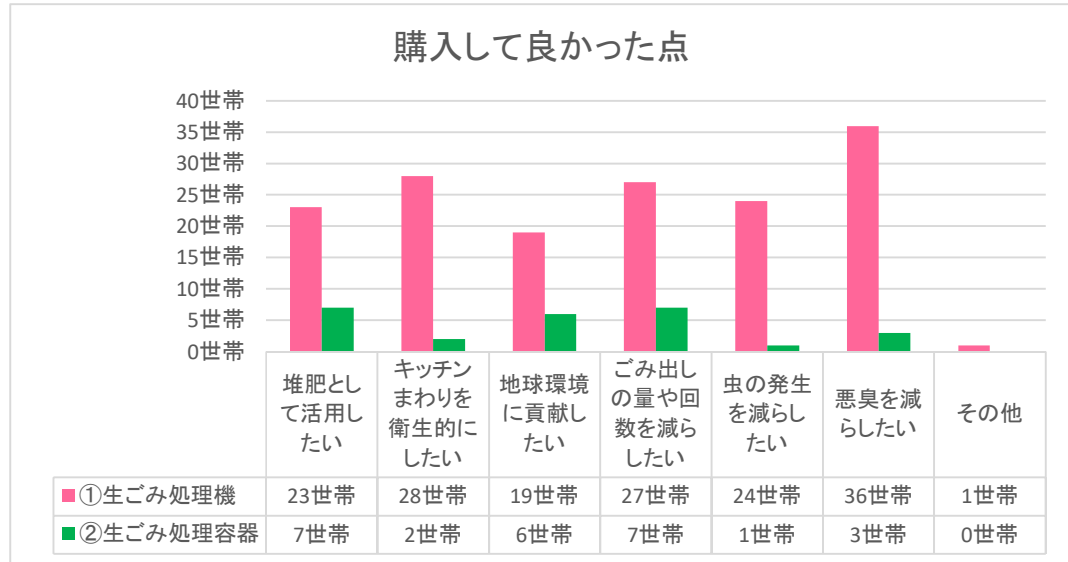
「2割～0割」1世帯（12.5%）

「5割～3割」は回答無し

という結果でした。

問7 生ごみ処理容器等を購入しようと思った理由は何ですか。（複数回答可）

- 1. 堆肥として活用したい
- 2. キッチンまわりを衛生的にしたい
- 3. 地球環境に貢献したい
- 4. ごみ出しの量や回数を減らしたい
- 5. 虫の発生を減らしたい
- 6. 悪臭を減らしたい
- 7. その他



<問7解説> ①生ごみ処理機

②生ごみ処理容器

生ごみ処理機を購入しようと思った理由としては

- 「悪臭を減らしたい」が36世帯（63.2%）と最も多く
- 「キッチン周りを衛生的にしたい」が28世帯（49.1%）
- 「ごみ出しの量や回数を減らしたい」が27世帯（47.4%）
- 「虫の発生を減らしたい」が24世帯（42.1%）
- 「堆肥として活用したい」が23世帯（40.4%）
- 「地球環境に貢献したい」が19世帯（33.3%）
- 「その他」が1世帯（1.8%）

※上記では、生ごみ処理機についての回答数57世帯を分母としてパーセンテージを算出

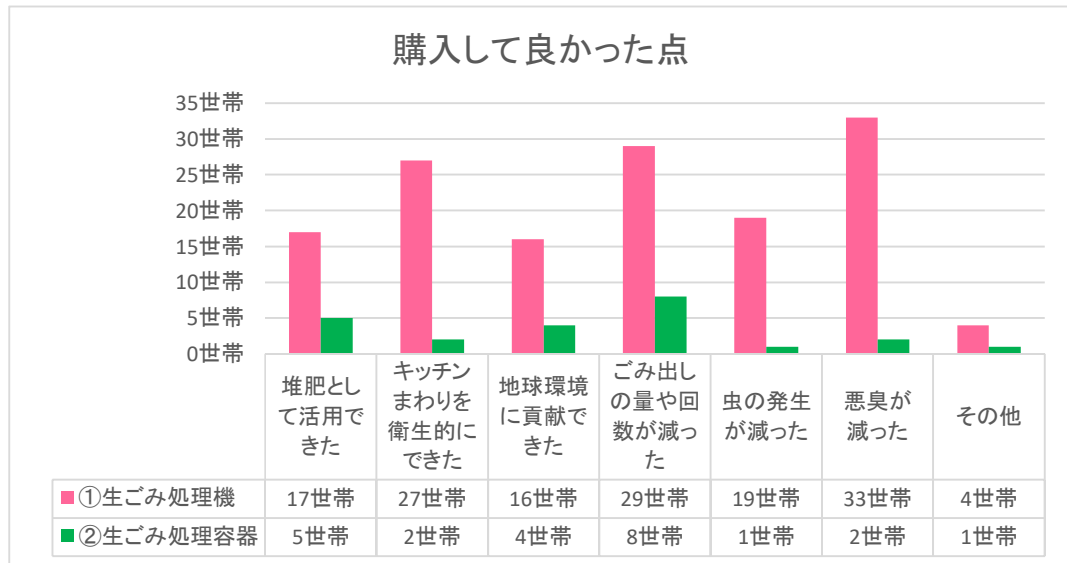
生ごみ処理容器を購入しようと思った理由としては

- 「堆肥として活用したい」と「ごみ出しの量や回数を減らしたい」は各7世帯（87.5%）と最も多く
 - 「地球環境に貢献したい」が6世帯（75.0%）
 - 「悪臭を減らしたい」が3世帯（37.5%）
 - 「キッチンまわりを衛生的にしたい」が2世帯（25.0%）
 - 「虫の発生が減らしたい」が1世帯（12.5%）
 - 「その他」は回答無し
- という結果でした。

※上記では、生ごみ処理容器についての回答数8世帯を分母としてパーセンテージを算出

問8 生ごみ処理容器等を購入して良かった点はどれですか。（複数回答可）

1. 堆肥として活用できた
2. キッチンまわりを衛生的にできた
3. 地球環境に貢献できた
4. ごみ出しの量や回数が減った
5. 虫の発生が減った
6. 悪臭が減った
7. その他



<問8解説>

①生ごみ処理機

生ごみ処理機を購入して良かった点としては

「悪臭が減った」が33世帯（57.9%）と最も多く

「ごみ出しの量や回数が減った」が29世帯（50.9%）

「キッチンまわりを衛生的にできた」が27世帯（47.4%）

「虫の発生が減った」が19世帯（33.3%）

「堆肥として活用できた」が16世帯（28.1%）

「地球環境に貢献できた」が16世帯（28.1%）

「その他」が5世帯（8.8%）という結果でした。

「その他」では

・魚介料理の時、特に悪臭がひどいので、また腐っても水が出るので、すぐに処理ができて本当に助かる。

という回答が挙げられていました。

※上記では、生ごみ処理機についての回答数57世帯を分母としてパーセンテージを算出

②生ごみ処理容器

生ごみ処理容器を購入して良かった点としては

「ごみ出しの量や回数が減った」は8世帯（100.0%）と最も多く

「地球環境に貢献できた」が4世帯（50.0%）

「堆肥として活用できた」5世帯（62.5%）

「キッチンまわりを衛生的にできた」と、「悪臭が減った」が各2世帯（25.0%）

「虫の発生が減った」と、「その他」が各1世帯（12.5%）という結果でした。

「その他」では

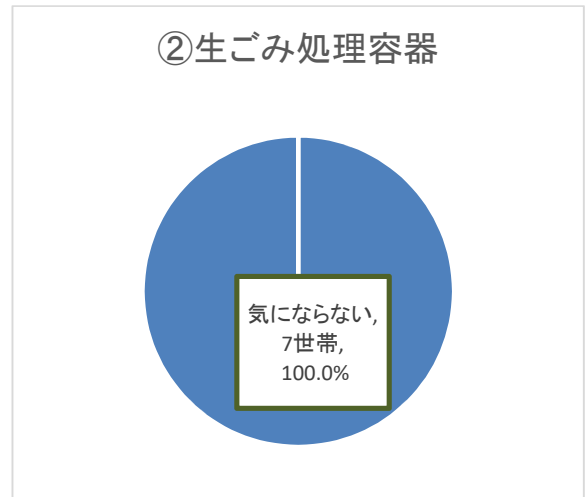
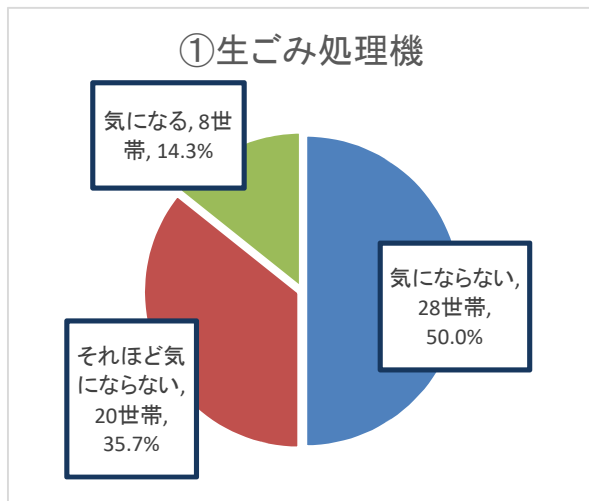
・子ども達がごみを減らすことや地球環境について興味を持つきっかけになった。

という回答が挙げられていました。

※上記では、生ごみ処理容器についての回答数8世帯を分母としてパーセンテージを算出

問9 生ごみ処理容器等の使用中の音や臭いについて教えてください。

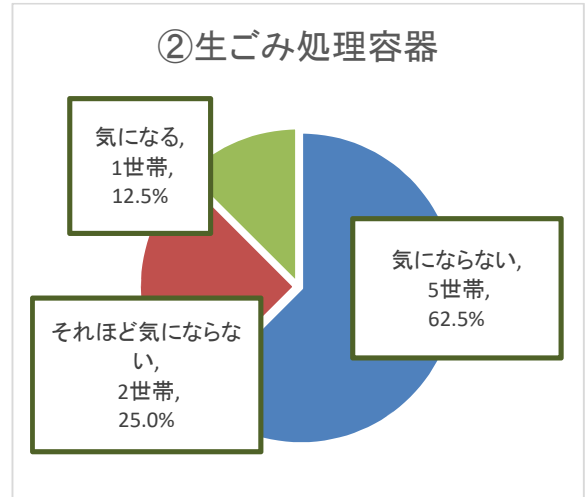
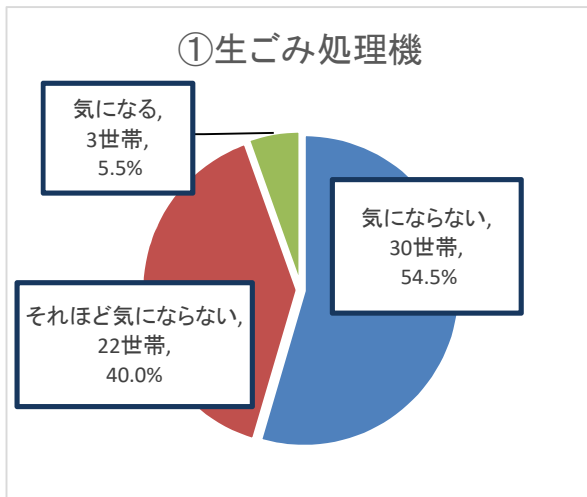
- (1) 音 1. 気にならない 2. それほど気にならない 3. 気になる



<問9(1)解説> ①生ごみ処理機
 生ごみ処理機の使用中の音については「気にならない」が28世帯(50.0%)と最も多く「それほど気にならない」が20世帯(35.7%)「気になる」が8世帯(14.3%)という結果でした。

②生ごみ処理容器
 生ごみ処理容器の使用中の音については「気にならない」が7世帯(100.0%)「それほど気にならない」と、「気になる」は回答無しという結果でした。

- (2) 臭い 1. 気にならない 2. それほど気にならない 3. 気になる

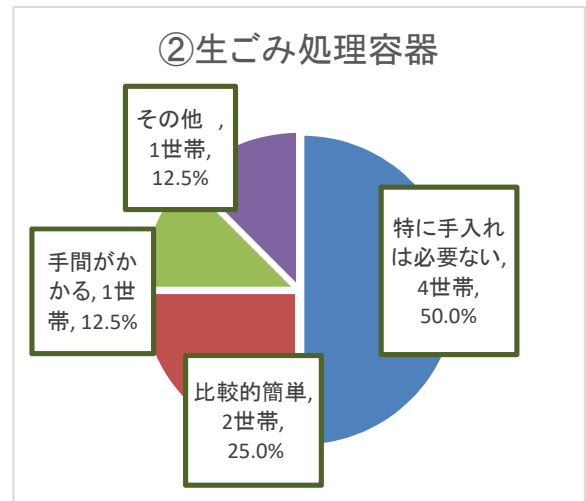
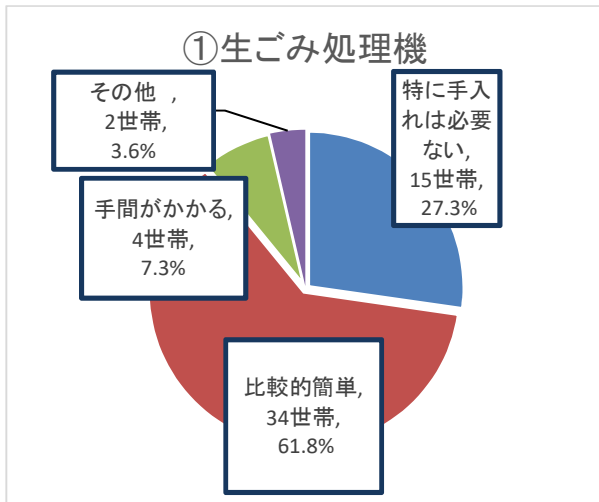


<問9(2)解説> ①生ごみ処理機
 生ごみ処理機の使用中の臭いについては「気にならない」が30世帯(54.5%)と最も多く「それほど気にならない」が22世帯(40.0%)「気になる」が3世帯(5.5%)という結果でした。

②生ごみ処理容器
 生ごみ処理容器の使用中の臭いについては「気にならない」が5世帯(62.5%)と最も多く「それほど気にならない」が2世帯(25.0%)「気になる」が1世帯(12.5%)という結果でした。

問10 生ごみ処理容器等の手入れや維持管理について教えてください。

1. 特に手入れは必要ない
2. 比較的簡単
3. 手間がかかる
4. その他



<問10解説> ①生ごみ処理機

生ごみ処理機の手入れや維持管理については

「比較的簡単」が34世帯（61.8%）と最も多く

「特に手入れは必要ない」が15世帯（27.3%）

「手間がかかる」が4世帯（7.3%）

「その他」が2世帯（3.6%）

という結果でした。

「その他」では

- ・電気代がかかる
- ・年1回フィルターと交換する（悪臭予防になる）

という回答が挙げられていました。

②生ごみ処理容器

生ごみ処理容器の手入れや維持管理については

「特に手入れは必要ない」が4世帯（50.0%）と最も多く

「比較的簡単」が2世帯（25.0%）

「手間がかかる」と、「その他」は各1世帯（12.5%）

という結果でした。

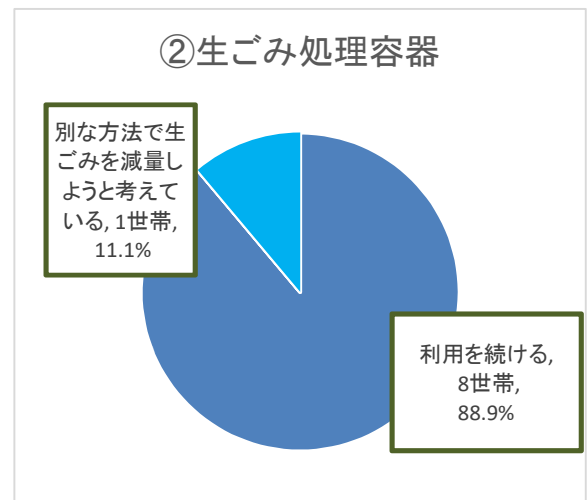
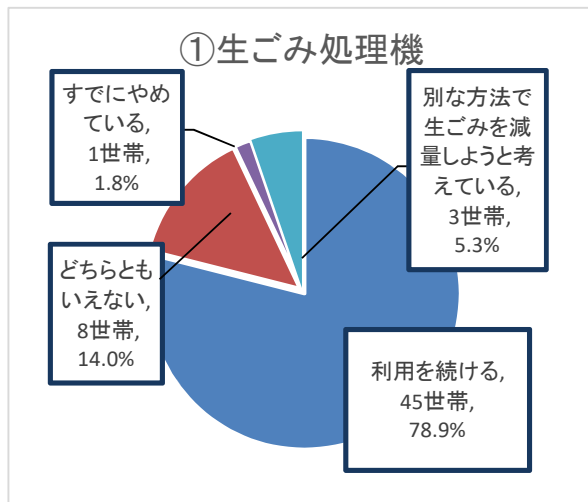
「その他」では

- ・たまにぼかしを入れるが、量が少ないせいか堆肥になるまで時間がかかり大変。

という回答が挙げられていました。

問11 生ごみ処理機等をこれからも利用を続けたいと思いますか。

1. 利用を続ける 2. どちらともいえない 3. やめようと考えている
4. すでにやめている 5. 別な方法で生ごみを減量しようと考えている



<問11解説> ①生ごみ処理機

生ごみ処理機のこれからの利用については

「利用を続ける」が45世帯（77.6%）と最も多く

「どちらともいえない」が8世帯（13.8%）

「別な方法で生ごみを減量しようと考えている」は4世帯（6.9%）

「すでにやめている」は1世帯（1.7%）

「やめようと考えている」は回答無しという結果でした。

「別な方法で生ごみを減量しようと考えている」では

- ・土に埋める方法も実践している。
- ・コンポストや家庭菜園の土に戻すという回答が挙げられていました。

②生ごみ処理容器

生ごみ処理容器のこれからの利用については

「利用を続ける」が8世帯（88.9%）と最も多く

「別な方法で生ごみを減量しようと考えている」が1世帯（11.1%）

「すでにやめている」と「やめようと考えている」、「どちらともいえない」は回答なし

という結果でした。J

「別な方法で生ごみを減量しようと考えている」では

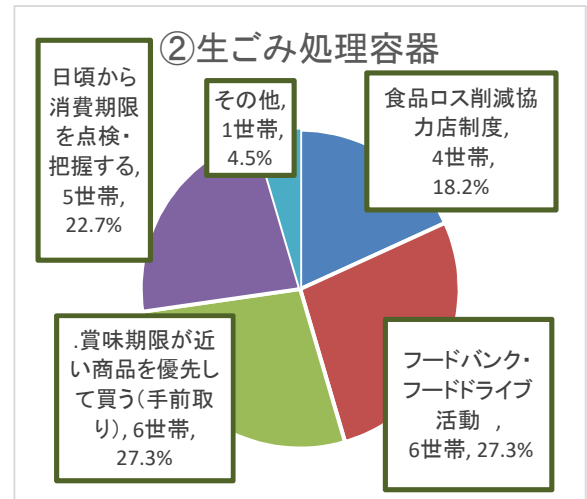
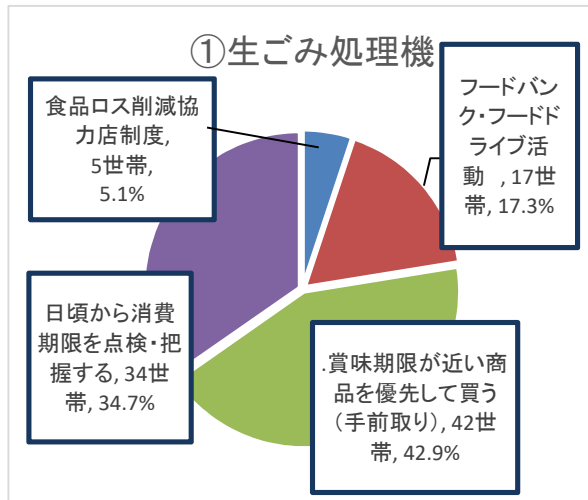
- ・”キエーロ”という生ごみ処理機を作ってみようかと検討中です。という回答が挙げられていました。

問12 「生ごみを出さない」という食品ロス削減もごみの減量には大切です。

食品ロス削減の取り組みについて知っていますか。

※食品ロス…本来食べられるのに捨てられる食品

1. 食品ロス削減協力店制度
2. フードバンク・フードドライブ活動
3. 賞味期限が近い商品を優先して買う（手前取り）
4. 日頃から消費期限を点検・把握する
5. その他



<問11解説> ①生ごみ処理機

食品ロス削減の取り組みについて知っているかについては

「賞味期限が近い商品を優先して買う（手前取り）」が42世帯（42.9%）と最も多く

「日頃から消費期限を点検・把握する」が34世帯（34.7%）

「フードバンク・フードドライブ活動」が17世帯（17.3%）

「食品ロス削減協力店制度」は5世帯（5.1%）

「その他」は回答無しという結果でした。

②生ごみ処理容器

食品ロス削減の取り組みについて知っているかについては

「フードバンク・フードドライブ活動」と、「賞味期限が近い商品を優先して買う（手前取り）」が各6世帯（27.3%）と最も多く

「日頃から消費期限を点検・把握する」が5世帯（22.7%）

「食品ロス削減協力店制度」が4世帯（18.2%）

「その他」が1世帯（4.5%）という結果でした。

「その他」では
・無農薬のお野菜を購入して皮まで食べるようにする。
という回答が挙げられていました。

問13 購入を検討されている皆さんに対して、利用者様から一言お願いします。

<問13抜粋>

【生ごみ処理機】

- ・コバエの発生は見事に無くなった。水分の多いものはNGだが、野菜くず等は見事にパリパリになり重量ゼロ。電気料金が安い深夜に利用しているが、音は全く気にならない。
- ・野菜くずが見事にパリパリになるので感動しました。受け皿は乾燥した粉が若干落ちる程度でほとんど汚れません。時々、ドライフルーツに挑戦しています。(水分の多い果物は不向き)
- ・今まで週2回出していた燃えるごみが1か月に1度に減りました。また小バエの発生もなく、非常にストレスがなくなりました。ごみの量が多いと処理に時間がかかるので、生ごみを出さないように気をつけるようにもなりました。とてもおすすめです。
- ・生ごみと紙おむつの重さでゴミ捨て場まで持っていられず、何とか地面に置いていたものが片手で軽々と持てるようになりました！量も減るのでゴミ袋代も減ります。

【生ごみ処理容器】

- ・ほんの少しの手間でごみは格段に減ります。エコバックやごみの分別同様に「当たり前」世の中になるといいですね。次の世代の人達のためにも。
- ・大型のコンポスターを使っています。台所の野菜くずと家の草や刈った芝のかすを入れています。堆肥づくりにとっていますが、ぼかしの量などの加減が悪いせいか1年経過していますがまだうまくできません。でも、ゴミ袋の削減にもなっているのでよしとします。
- ・コンポストのおかげでごみの量と重さが激減しました。以前は燃やすごみの日に出し忘れるとゴミ箱の臭いや容量が気になり悲鳴ものだったのですが、今は燃やすごみの日をうっかり忘れてもへっちゃらです！